入学試験概要

【併願可】 一般推薦入学試験

この入学試験は、在卒学校の推薦に基づき、課題や作品および面接や書類審査によって、基本となる学びに対する姿勢やその適性に関する評価を行います。各学科・領域が求める学生像や学習成果については「アドミッション・ポリシー」をご覧ください。

なお、一般推薦入学試験は「入学特待生B」を選抜する入学試験です。入学試験結果では、「特待合格」「合格」「不合格」のいずれかとなります。(詳細は「特待生制度」を参照)

募集学部・学科・領域・コース

全学部・学科・領域・コース

※芸術学部 芸術学科 音楽領域 プロフェッショナルアーティストコースを除く

美術領域では、Ⅰ類～Ⅳ類に分類された各コースにおいて、第1志望と異なる他類のコースを第2志望として選択が可能です。(第1志望のみでも構いません。) 〈例〉 第1志望:現代アートコース(Ⅱ類) 第2志望:工芸コース(Ⅲ類)

美術領域 分類

(Ⅰ類:日本画コース、Ⅱ類:洋画コース、現代アートコース、Ⅲ類:コミュニケーションアートコース、工芸コース、Ⅳ類:美術総合コース)

(第2志望を選択した場合、2出願分の検定料がかかります。)

出願資格

1. 日本国内における高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む)を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者で、学業成績優良で出身学校長の推薦を受けた者(卒業見込み・既卒は問わない)
2. 本学が提示した推薦基準を満たす者

推薦基準

学部・学科・領域	全体の学習成績の状況(5段階評価)	
芸術学部 芸術学科	音楽領域	問わない
	舞台芸術領域	3.0以上
	美術領域	問わない
	デザイン領域	3.3以上
	芸術教養領域	3.0以上
教育学部 子ども学科	3.0以上	

※10段階評価の場合は5段階に換算します。

※卒業見込み者は最終学年の1学期または前期までのもの。既卒者は高等学校最終学年までの全体平均値を対象とします。

出願書類

- ①出願確認票 ②調査書 ③推薦書 ④大学入学志望理由書(様式1-1) ⑤活動報告書(任意提出)
 ⑥実技曲目記入用紙 ⑦作品提出記入用紙 ⑧声楽曲伴奏楽譜 ⑨事前提出作品
 ※⑥～⑨は音楽領域で志望コースの選抜方法により提出を必要とする場合に提出。

〈プラスα加点を希望する場合〉

高校3年次に至るまでの志望する学科・領域・コースの各分野に関する成長の経緯を見て取ることができる主体的な活動履歴や受賞歴、資格・検定等があり、かつ「プラスα(最大50点)」の加点を希望する場合は、併せて「活動報告書」(本学所定様式)にて提出してください。最大50点を加点します。

(※詳しくは「プラスα加点について」をご覧ください)

選抜方法

芸術学部 芸術学科 音楽領域

類	コース	選抜方法① ^{*1}	選抜方法②	選抜方法③
I類	声乐コース	専門試験(専攻実技) (約10分・200点)		
	鍵盤楽器コース(ピアノ・電子オルガン)			
	弦管打コース			
II類	ウインドアカデミーコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択		
		・指定実技(楽器演奏) (約10分・200点)		
		・指定実技(指揮実技) (約10分・200点)		
		・基礎学力検査 ^{*2} (50分・200点)		
	・小論文 (50分・200点)			
	ポップス・ロック& パフォーマンスコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択		
・指定実技(楽器演奏) (約10分・200点)				
・指定実技(ヴォーカル) (約10分・200点)				
・基礎学力検査 ^{*2} (50分・200点)				
III類	ダンスパフォーマンスコース	専門試験 指定実技(ダンスパート) (約10分・200点)		
	声優アクティングコース	専門試験 指定実技(表現力) (約10分・200点)		
IV類	サウンドメディア・ コンポジションコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択	+ 個人面接 ^{*3} (約10分・100点)	+ プラスα加 点 (最大50点)
		・指定課題(事前提出作品) (200点)		
		・基礎学力検査 ^{*2} (50分・200点)		
		・小論文 (50分・200点)		
	ミュージックエンターテインメント・ ディレクションコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択		
		・基礎学力検査 ^{*2} (50分・200点)		
	音楽ケアデザインコース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択		
		・指定課題(歌唱) (約10分・200点)		
・指定課題(楽器演奏) (約10分・200点)				
・基礎学力検査 ^{*2} (50分・200点)				
音楽総合コース	専門試験 以下より、いずれか1つを選択			
	・指定課題(歌唱) (約10分・200点)			
	・指定課題(楽器演奏) (約10分・200点)			
	・指定課題(事前提出作品) (200点)			
		・基礎学力検査 ^{*2} (50分・200点)		
		・小論文 (50分・200点)		

※1 詳細内容については、「[選抜方法詳細1 \(音楽領域\)](#)」をご覧ください。

※2 「基礎学力検査」は「英語」「数学」「国語」から出願時に2科目選択

※3 調査書を参考資料とする。

〈基礎学力検査の出題範囲〉

「英語」: 英語コミュニケーションI 「数学」: 数学I 「国語」: 現代の国語、言語文化(古文・漢文は除

く)

学校推薦型選抜

芸術学部 芸術学科 舞台芸術領域

コース	選抜方法①	+	選抜方法②	+	選抜方法③
全コース	基礎学力検査(50分・200点) ※英語、数学、国語から出願時に2科目選択		個人面接* (約10分・100点)		プラスα加点 (最大50点)

※調査書を参考資料とする。

〈基礎学力検査の出題範囲〉

〔英語〕：英語コミュニケーションI 〔数学〕：数学I 〔国語〕：現代の国語、言語文化（古文・漢文は除く）

芸術学部 芸術学科 美術領域

コース	選抜方法①	+	選抜方法②	+	選抜方法③
全コース	以下より、いずれか1つを選択 ・実技(鉛筆デッサン)* ¹ (3時間・200点) ・基礎学力検査(50分・200点) ※英語、数学、国語から出願時に2科目選択		個人面接* ² (約10分・100点)		プラスα加点 (最大50点)

※1 「実技試験」選択者は、実技で使用する描画用具一式を持参すること。なお、実技試験で使用する画用紙(65×50cm)、およびカルトンは本学で用意します。

※2 「個人面接」の資料として、ポートフォリオ等、自己アピール資料があれば持参可。調査書を参考資料とする。

〈基礎学力検査の出題範囲〉

〔英語〕：英語コミュニケーションI 〔数学〕：数学I 〔国語〕：現代の国語、言語文化（古文・漢文は除く）

芸術学部 芸術学科 デザイン領域

コース	選抜方法①	+	選抜方法②	+	選抜方法③
ファンデーション	以下より、いずれか1つを選択 ・鉛筆デッサン* ¹ (3時間・200点) ・基礎学力検査(50分・200点) ※英語、数学、国語から出願時に2科目選択		個人面接* ⁴ (約10分・100点)		プラスα加点 (最大50点)
先端メディア表現コース	以下より、いずれか1つを選択 ・構想表現テスト* ² (作品制作:3時間+プレゼンテーション* ⁵ :10分・200点) ・基礎学力検査(50分・200点) ※英語、数学、国語から出願時に2科目選択				
文芸・ライティングコース	以下より、いずれか1つを選択 ・文章表現テスト* ³ (3時間・200点) ・基礎学力検査(50分・200点) ※英語、数学、国語から出願時に2科目選択				

※1 「鉛筆デッサン」は、実技で使用するデッサン用具一式を持参すること。なお、実技で使用する用紙は本学で用意します。

※2 「構想表現テスト」は、与えられたテーマに対してアイデアを構想し、作品を制作します。その内容をプレゼンテーションでわかりやすく伝える表現力を問うものです。

※3 「文章表現テスト」は、与えられた課題に基づき、文章による作品を創作する試験です。筆記用具を持参してください。

※4 「個人面接」の資料として、ポートフォリオ、自己アピール資料があれば持参可。調査書を参考資料とする。

※5 プレゼンテーションには、準備や質疑応答の時間を含みます。

〈基礎学力検査の出題範囲〉

〔英語〕：英語コミュニケーションI 〔数学〕：数学I 〔国語〕：現代の国語、言語文化（古文・漢文は除く）

学校推薦型選抜

芸術学部 芸術学科 芸術教養領域

コース	選抜方法①		選抜方法②		選抜方法③
リベラルアーツコース	基礎学力検査(50分・200点) ※英語、数学、国語から出願時に2科目選択	+	個人面接*(約10分・100点)	+	プラスα加点 (最大50点)

※調査書を参考資料とする。

〈基礎学力検査の出題範囲〉

【英語】：英語コミュニケーションI 【数学】：数学I 【国語】：現代の国語、言語文化（古文・漢文は除く）

教育学部 子ども学科

コース	選抜方法①		選抜方法②		選抜方法③
全コース	基礎学力検査(50分・200点) ※英語、数学、国語から出願時に2科目選択	+	個人面接*(約10分・100点)	+	プラスα加点 (最大50点)

※調査書を参考資料とする。

〈基礎学力検査の出題範囲〉

【英語】：英語コミュニケーションI 【数学】：数学I 【国語】：現代の国語、言語文化（古文・漢文は除く）